

# 留学・研究休暇教育職員

## 2015年度 留学教育職員

2015年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	留学先		目的
外国語学部	大竹 弘二	准教授	2014.9.1～ 2016.2.29	ドイツ連邦共和国	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学	現代ドイツの政治・社会理論についての研究、およびこの分野の研究者たちとの学術交流を通じて、自らの専門領域に関する知識をいっそう深め、論文等の学術的成果を上げるため。
経済学部	宮崎 浩伸	准教授	2014.9.1～ 2016.2.28	アメリカ合衆国	the School of International Relations and Pacific Studies, the University of California at San Diego	M&A・企業再編が企業・産業に与える影響の実証研究
経営学部	中尾 陽子	准教授	2015.4.1～ 2016.3.31	アメリカ合衆国	Case Western Reserve University	組織開発の実践および教育・研修プログラムに関する研究
総合政策学部	寛多 康弘	教授	2015.9.15～ 2016.9.14	カナダ	Vancouver School of Economics, The University of British Columbia	貿易、環境及び資源に関する経済研究
	佐々木 陽子	講師	2015.4.1～ 2016.1.31	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター		芸術、ワークショップを通じた創造的学びの研究
理工学部	横山 哲郎	准教授	2014.3.1～ 2015.2.28	連合王国	オックスフォード大学	可逆計算と双方向変換に関する研究
			2015.3.1～ 2015.8.31	デンマーク	コペンハーゲン大学	

## 2015年度 研究休暇教育職員

2015年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	研究休暇先	目的
人文学部	横山 輝雄	教授	2014.9.16～ 2015.9.15	主として大学研究室および自宅。(必要に応じて国内外の学会・研究会への参加、研究機関などでの調査)	1. 社会構成主義科学論の歴史的総括 2. 進化思想史の現代的再構成
	斎藤 衛	教授	2014.9.16～ 2015.9.15	研究室、自宅、アメリカ合衆国	1. 日本語文法を特徴付ける基本的なパラメータの研究 2. 意味と統語のインターフェイスに関する研究
	谷口 佳津宏	教授	2015.9.16～ 2016.9.15	自宅、大学研究室およびアリゾナ自由大学(ヘルツ-王国)	サルトル『弁証法的理性批判』の研究
外国語学部	DORMAN, Benjamin	教授	2014.9.1～ 2015.8.31	国内と University of Hawaii	スピリチュアルビジネスの表象—ハワイ観光の事例から探求する
	SHILLAW, John	教授	2015.4.1～ 2016.3.31	自宅および大学研究室	① Developing a manuscript on the theory and practice of test item writing ② Changes and developments in the teaching of vocabulary in foreign language education
	鈴木 達也	教授	2015.9.16～ 2016.9.15	自宅および大学研究室	①生成文法理論に基づく英語動名詞の統語研究 ②生成文法理論の英語教育への橋渡し
	松戸 庸子	教授	2015.9.16～ 2016.3.15	自宅、大学研究室および中国(含む香港)の研究機関	中国の社会運動と社会変動
法学部	青木 清	教授	2014.9.1～ 2015.8.31	自宅、研究室および韓国の大学	1. 変貌する韓国社会と韓国家族法の実相 2. 日韓渉外関係の理論と実務
法務研究科	今泉 邦子	教授	2014.9.9～ 2015.9.8	University of Washington(アメリカ合衆国)	取締役の責任の法理、組織再編および証券取引の観点から、アメリカ法の比較検討を行う。
短期大学部	山田 泰広	教授	2015.4.1～ 2015.9.15	自宅、大学研究室およびアイルランド共和国ダブリン市	Gerard Manley Hopkins の詩におけるリアリティ表現の探求
総合政策学部	CAVALLAR, Osvaldo	教授	2014.9.15～ 2015.9.14	研究室、自宅およびドイツ・バチカン・イタリア	Bartolus de Saxoferrato の Tiberiadis 写本研究

## 2015年度 短期海外研究出張教育職員

2015年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	研究休暇先	目的
外国語学部	加藤 隆浩	教授	2015.8.6～ 2015.8.31	パブロ・デ・オラビデ大学(スペイン王国)	「植民地時代のアンデス地域における演劇の隠れたメッセージ」に関する研究のため

## 2015年度 教員交流

2015年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	研究休暇先	目的
総合政策学部	MUNCADA, Felipe	教授	2015.4.1～ 2015.9.13	フィリピン共和国 サン・カルロス大学社会人類学部	学術交流協定に基づく教育・研究の推進のため